



令和 5 年上半期の成田国際空港における不正薬物密輸入事犯の取締り状況

不正薬物の密輸入事犯 84 件摘発

～航空旅客事犯の摘発件数、押収量が半年で昨年を上回る～

令和 5 年上半期に摘発した不正薬物の密輸入事犯は、摘発件数 84 件（前年同期比約 2.6 倍）、押収量約 159kg（同約 2.9 倍）であった。

内訳は、覚醒剤 57 件（同約 5.2 倍）/約 138kg（同約 3 倍）、大麻 5 件（同 50%減）/約 9g（同約 97%減）、麻薬 21 件（同 4.2 倍）/約 21kg（同約 3.2 倍）であった。

形態別では、航空旅客 62 件（同約 3.7 倍）/約 110Kg（同約 7.1 倍）、航空貨物 22 件（同約 38%増）/49Kg（同約 26%増）であった。

昨年 10 月以降と同様、令和 5 年上半期も引き続き摘発件数及び押収量が増加している。

◎覚醒剤密輸入事犯の動向

- ◆ 密輸形態は、航空旅客による摘発件数が 38 件（同 9.5 倍）、押収量が約 89kg（同約 6.8 倍）であり、航空貨物による摘発件数は 19 件（同約 2.7 倍）、押収量は約 49kg（同約 48%増）であった。
- ◆ 覚醒剤の仕出地は、メキシコ及びアメリカが各 14 件（各約 25%）、押収量は、メキシコが約 50kg（約 36%）、アメリカが約 25kg（約 18%）と摘発件数、押収量が共に 2 か国で全体の約半数を占めた。
- ◆ 隠匿手口は、スーツケース二重工作以外に、嚙下、スーツケース型枠内や糸巻き内部、電子機器内部に隠匿するなど巧妙なものであった。

◎大麻密輸入事犯の動向

- ◆ 大麻密輸入事犯のうち、大麻草の摘発件数は 3 件（同 40%減）、大麻樹脂等（大麻リキッド等の大麻製品を含む。）の摘発件数は 2 件（同 60%減）であり減少傾向にある。
- ◆ 密輸形態は、航空旅客による摘発件数が 5 件（同約 44%減）、航空貨物による摘発件数が 0 件であった。
- ◆ 隠匿手口は、携行品のバッグ等の中への隠匿が主であった。

◎麻薬密輸入事犯の動向

- ◆ 麻薬密輸入事犯のうち、コカイン密輸入事犯の摘発件数は 17 件（同 8.5 倍）、押収量は約 21kg（同約 8.1 倍）であった。
- ◆ コカインの仕出地域は、中南米が 9 件（約 53%）と半数以上を占めた。
- ◆ コカインの密輸形態は、航空旅客による摘発件数が 16 件（同 16 倍）、押収量が約 21kg（同約 10.5 倍）であり、航空貨物による摘発件数が 1 件（同増減なし）であった。
- ◆ 隠匿手口は、嚙下、身辺に巻き付け、衣類に縫い付け隠匿するなど巧妙なものであった。

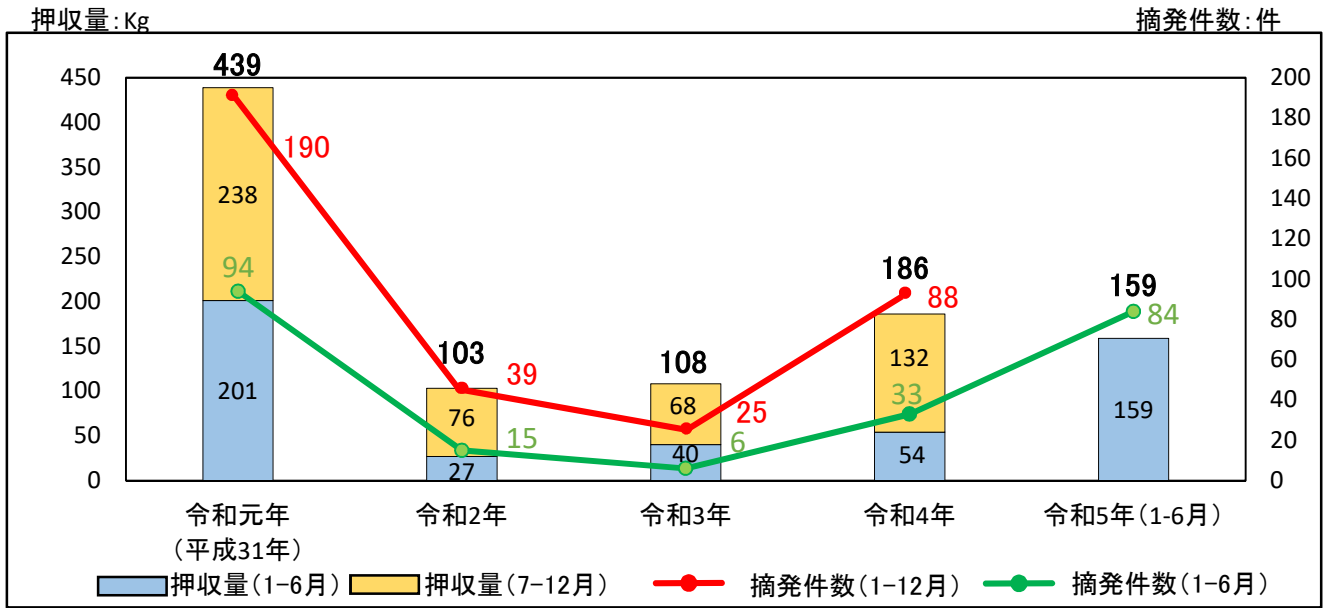
1. 成田国際空港における密輸事犯摘発状況一覧表

社会悪事犯		令和元年 (平成31年)	令和2年	令和3年	令和4年		令和5年 (1-6月)	
					1-6月		前年比(1-6月)	
覚醒剤	件数	144	14	11	52	11	57	518%
	押収量(kg)	394	83	84	161	46	138	300%
	押収量(千錠)	-	0	-	-	-	-	-
大麻 (樹脂等含む)	件数	14	17	6	14	10	5	50%
	押収量(kg)	12	9	21	1	0	0	3%
あへん	件数	-	-	-	-	-	-	-
	押収量(kg)	-	-	-	-	-	-	-
麻薬	件数	27	7	7	15	5	21	420%
	押収量(千錠)	37	-	0	2	-	0	全増
	押収量(kg)	26	11	3	24	7	21	315%
ヘロイン	件数	-	-	-	-	-	-	-
	押収量(kg)	-	-	-	-	-	-	-
コカイン	件数	15	6	3	8	2	17	850%
	押収量(kg)	26	11	1	20	3	21	805%
MDMA	件数	6	-	1	4	1	2	200%
	押収量(千錠)	37	-	0	2	-	0	全増
	押収量(kg)	0	-	-	0	0	0	2%
その他麻薬	件数	6	1	3	3	2	2	100%
	押収量(千錠)	-	-	-	-	-	-	-
	押収量(kg)	0	0	2	4	4	*8	*8
向精神薬	件数	-	-	-	-	-	1	全増
	押収量(千錠)	-	-	-	-	-	0	全増
	押収量(kg)	-	-	-	-	-	0	全増
指定薬物	件数	5	1	1	7	7	-	全減
	押収量(kg)	7	0	0	1	1	-	全減
合計	件数	190	39	25	88	33	84	255%
	押収量(kg)	439	103	108	186	54	159	293%
	押収量(千点)	37	0	0	2	-	0	全増
銃砲類	件数	-	-	-	-	-	-	-
	押収量(丁)	-	-	-	-	-	-	-

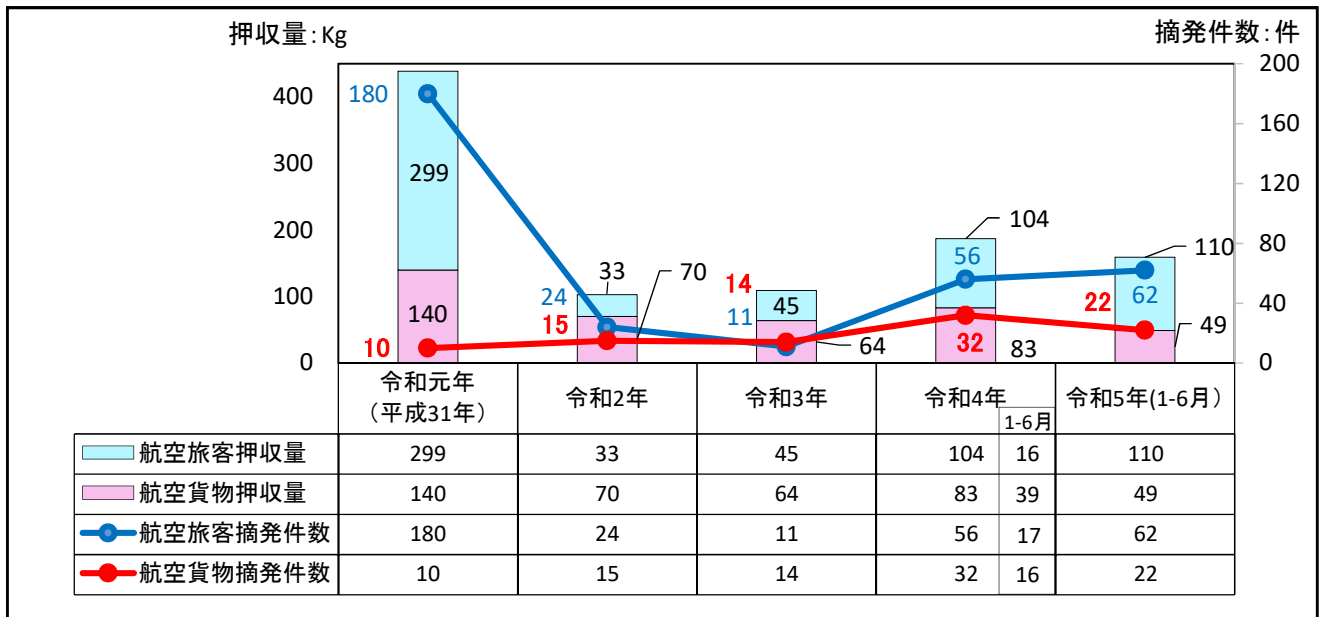
- * 1. 税関が摘発した密輸入事犯の他、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものを含む。
- 2. 覚醒剤は、覚醒剤及び覚醒剤原料の合計数量を示す。
- 3. 大麻は、大麻草及び大麻樹脂等(大麻キッド等の大麻製品を含む)の合計を示す。
- 4. MDMAは、MDMA及びMDA等の合成麻薬の合計数量を示す。
- 5. 重量は、小数点以下を四捨五入した。
- 6. 令和5年の数値は速報値である。
- 7. 数量表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
また、端数処理している為、比率や合計値が合わないことがある。
- 8. 令和5年(1-6月)その他麻薬の押収量については押収量未確定。

2. 不正薬物摘発実績(令和元年から令和5年上半期(1月~6月))

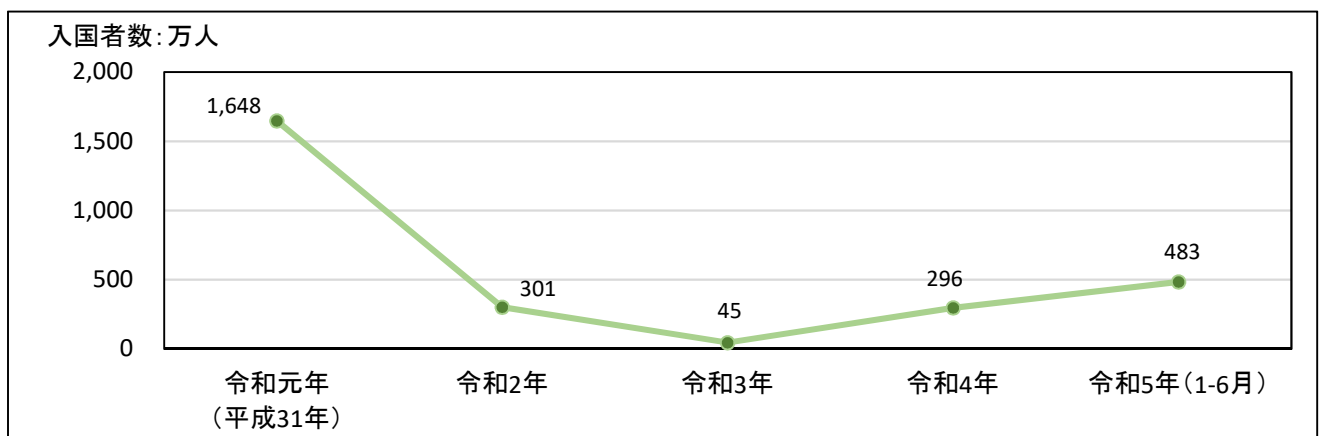
●摘発件数・押収量



●形態別摘発実績

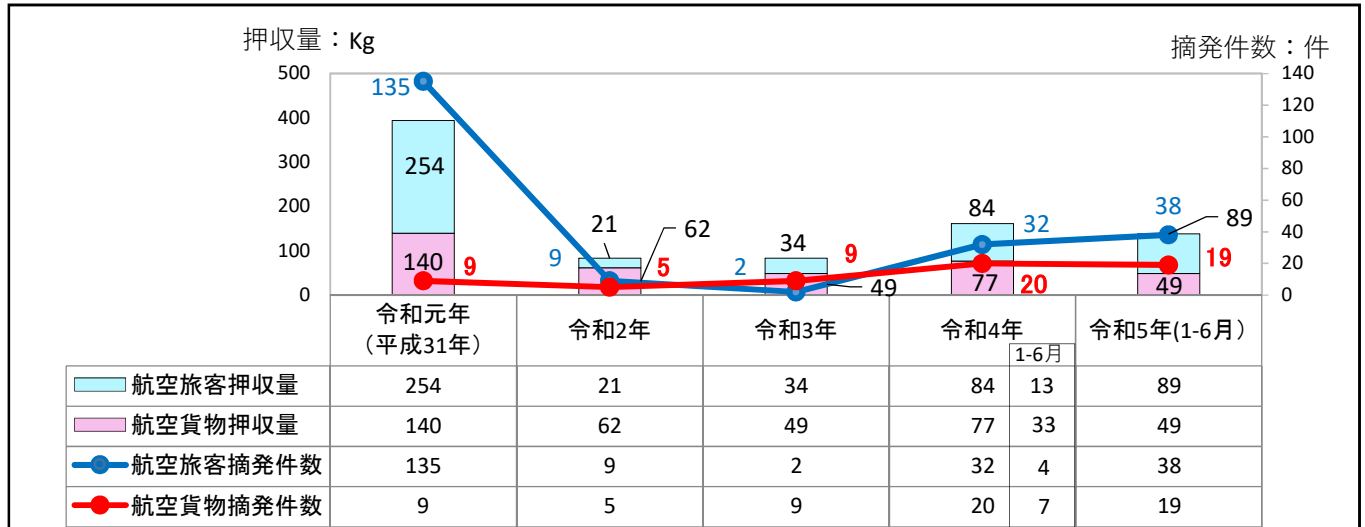


【参考】入国者数の推移(令和元年から令和5年上半期(1月~6月))

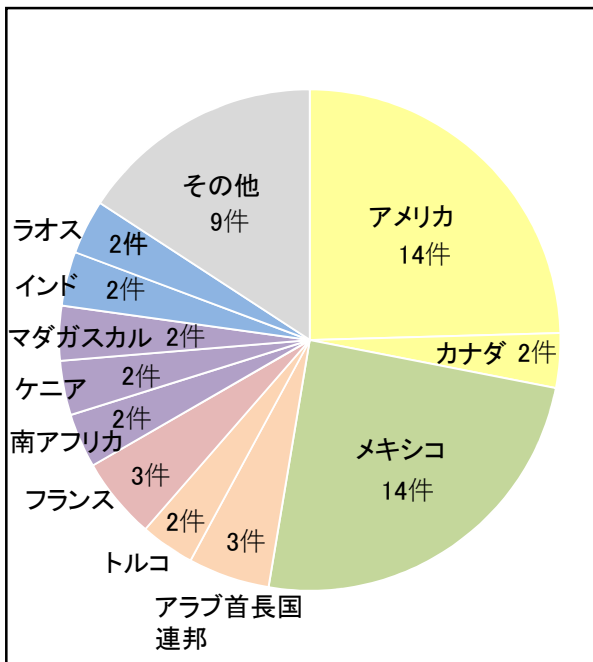


3.覚醒剤の摘発状況

●形態別摘発実績

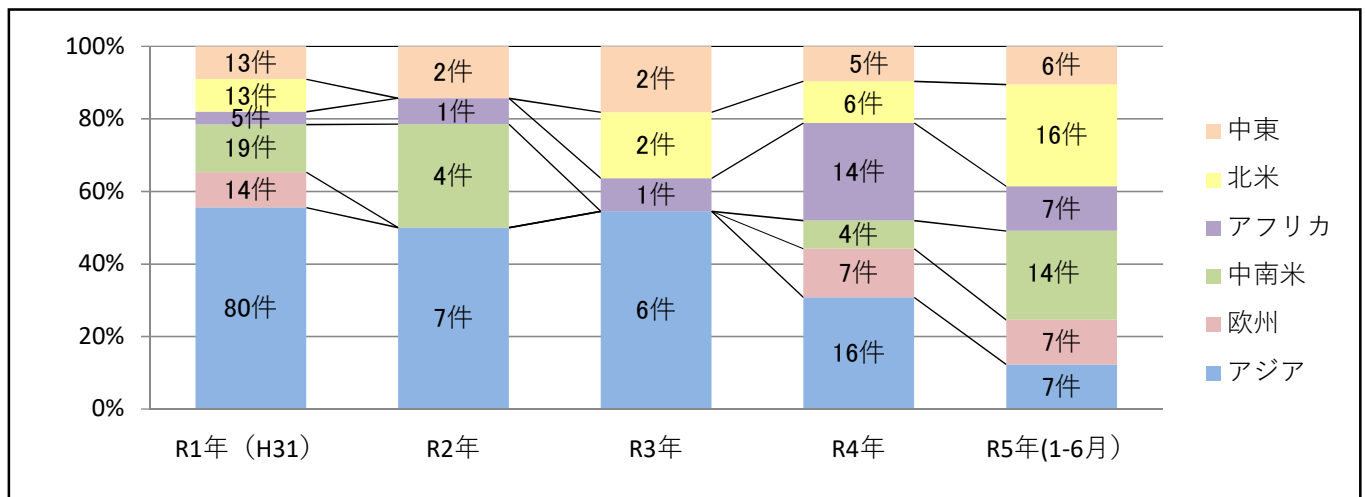


●仕出国別摘発件数

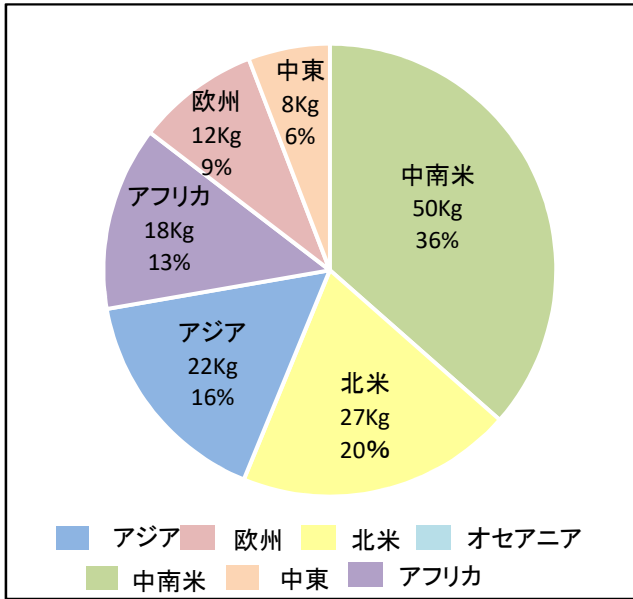


地域	国	件数
北米 (2か国・16件)	アメリカ	14
	カナダ	2
中南米 (1か国・14件)	メキシコ	14
アジア (5か国・7件)	インド	2
	ラオス	2
	フィリピン	各1
	マレーシア 韓国	各1
アフリカ (4か国・7件)	南アフリカ	2
	ケニア	2
	マダガスカル	2
	ガーナ	1
欧州 (5か国・7件)	フランス	3
	ドイツ	各1
	イタリア ベルギー ルクセンブルク	各1
中東 (3か国・6件)	アラブ首長国連邦	3
	トルコ	2
	イラン	1
		合計 57件

●仕出地域（推移）

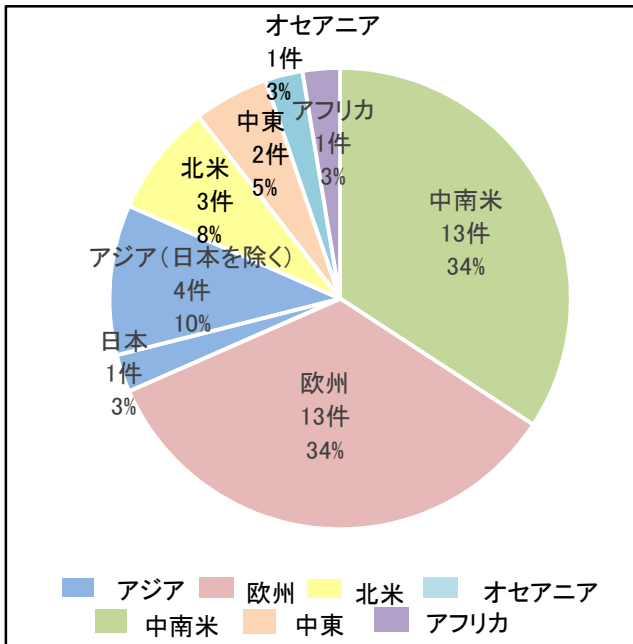


●仕出国別押収量



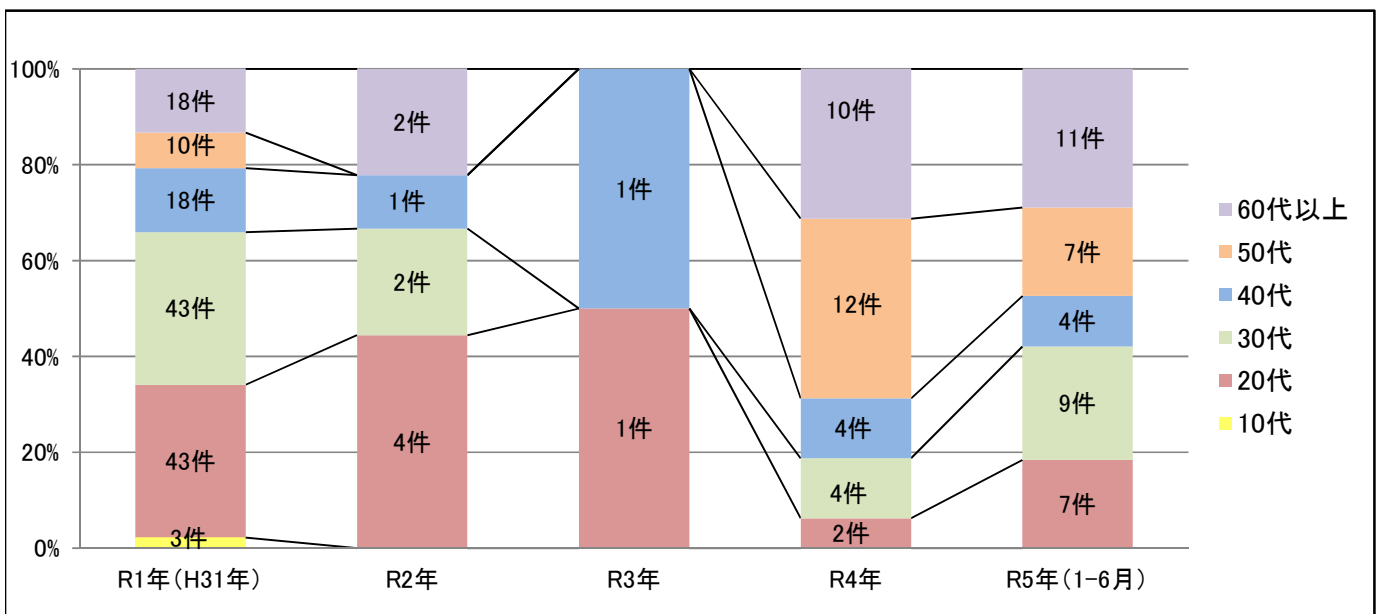
地域	国	総重量 (Kg)
中南米 (1か国・50Kg)	メキシコ	50
北米 (2か国・27Kg)	アメリカ	25
	カナダ	2
アジア (6か国・22Kg)	マレーシア	10
	インド	5
	フィリピン ラオス 韓国	7
アフリカ (4か国・18Kg)	南アフリカ	10
	ケニア マダガスカル ガーナ	8
欧州 (5か国・12Kg)	フランス	5
	ドイツ イタリア ベルギー ルクセンブルク	7
中東 (3か国・8Kg)	アラブ首長国連邦	6
	トルコ イラン	2

●国籍別摘発状況 (航空旅客)



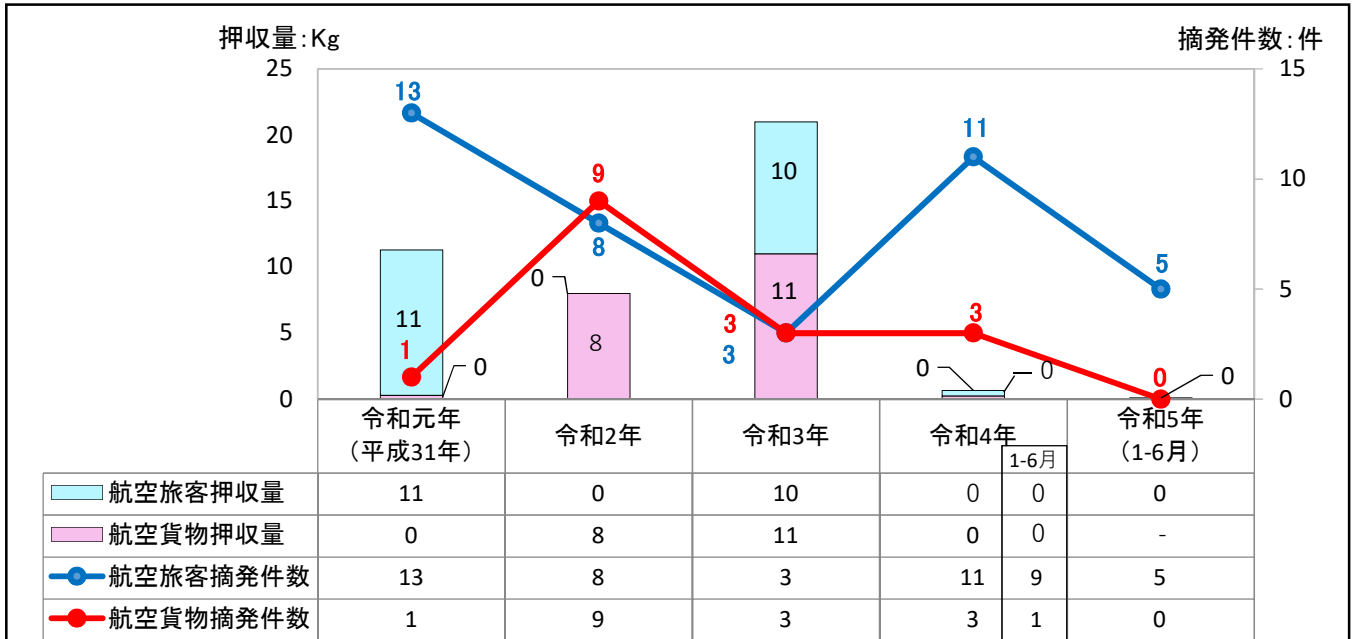
地域	国籍	件数
中南米 (2か国・13件)	メキシコ	11
	ドミニカ	2
欧州 (11か国・13件)	フランス	2
	セルビア	2
	イギリス イタリア オーストリア スウェーデン チェコ デンマーク フィンランド ホルガール ルクセンブルク	各1
	中国 (香港)	3
アジア (3か国・5件)	日本 韓国	各1
	アメリカ	3
北米 (1か国・3件)	アメリカ	3
中東 (1か国・2件)	トルコ	2
オセアニア (1か国・1件)	オーストラリア	1
アフリカ (1か国・1件)	マダガスカル	1
合計38件		

●年代別摘発状況 (航空旅客)



4. 大麻の摘発状況

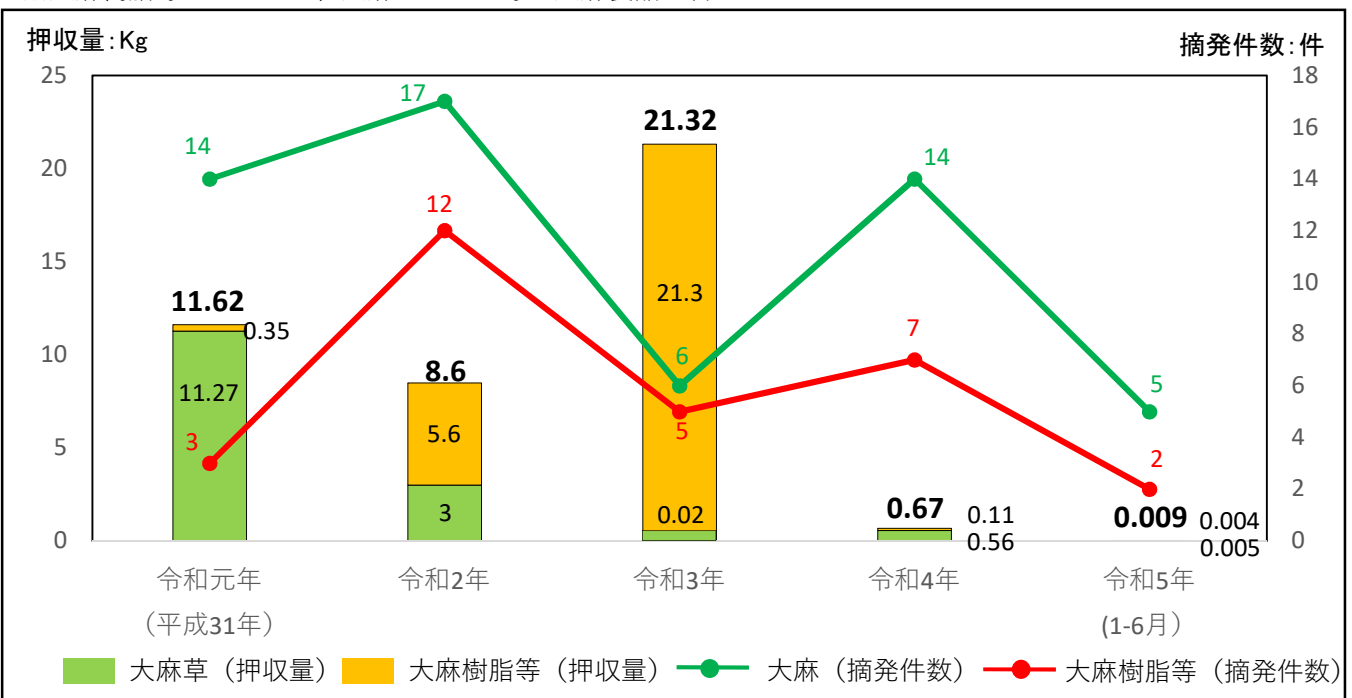
●形態別摘発実績



●種別摘発状況

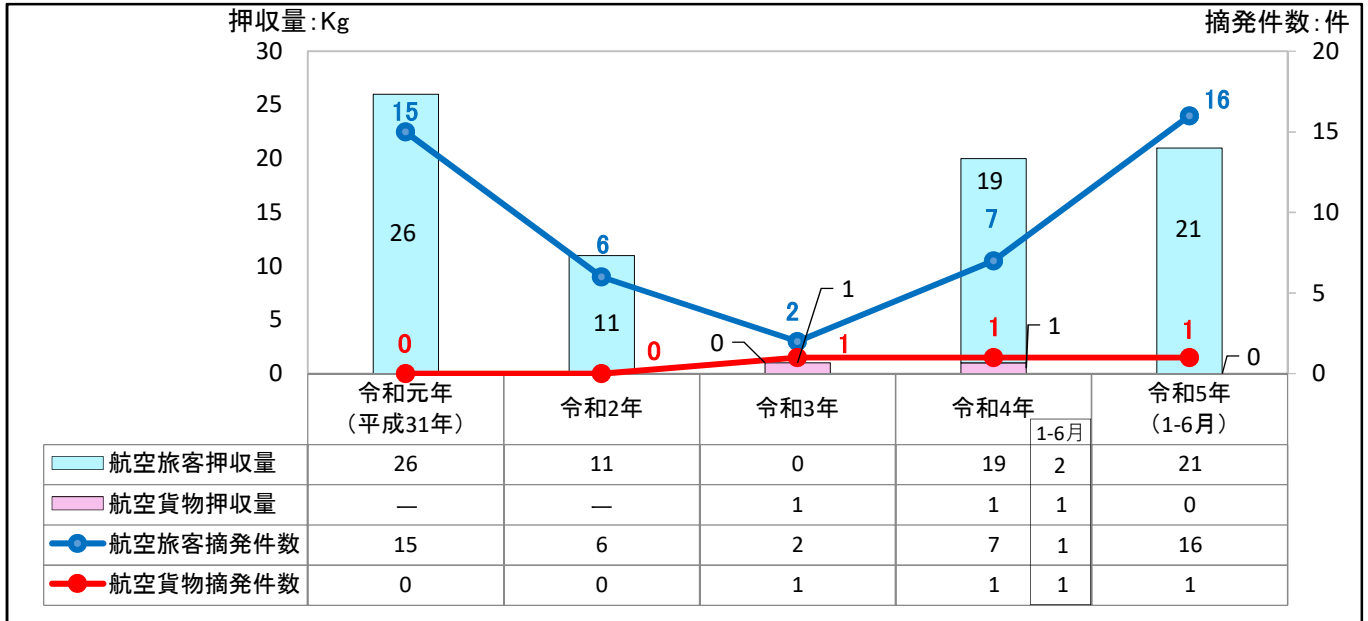
種別	種別	令和元年 (平成31年)	令和2年	令和3年	令和4年 1-6月		令和5年 (1-6月)
		大麻草	件数	11	5	1	7
	押収量 (kg)	11.27	3.00	0.02	0.56	0.33	0.005
大麻樹脂等	件数	3	12	5	7	5	2
	押収量 (kg)	0.35	5.6	21.3	0.11	0.24	0.004

※大麻樹脂等については、大麻リキッド等の大麻製品を含む

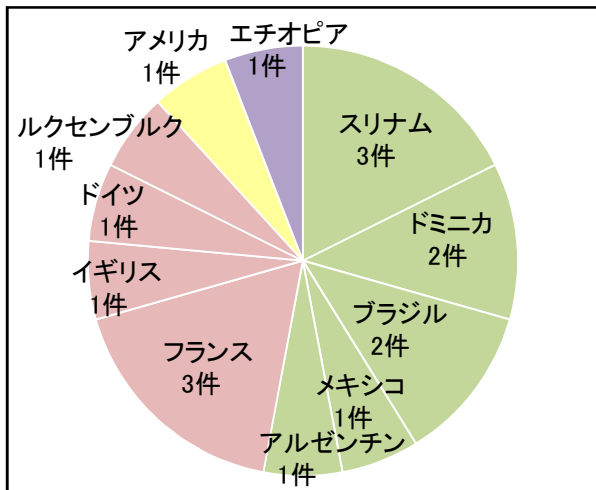


5. コカインの摘発状況

●形態別摘発実績

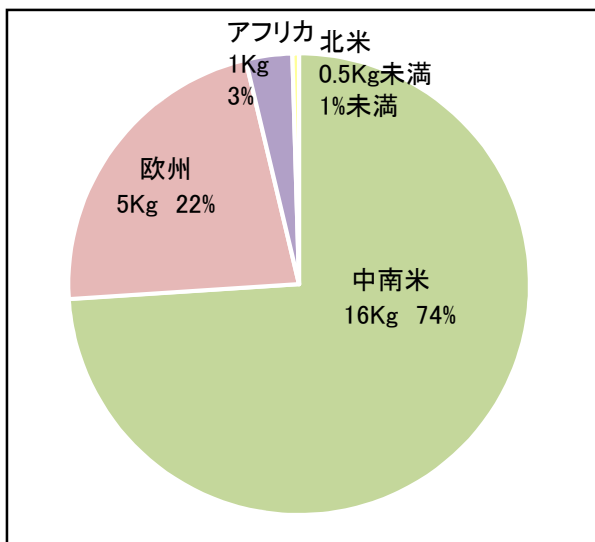


●仕出国別摘発件数



地域	国	件数
中南米 (5か国・9件)	スリナム	3
	ドミニカ	2
	ブラジル	2
	メキシコ・アルゼンチン	各1
	フランス	3
欧州 (4か国・6件)	イギリス	1
	ドイツ	1
	ルクセンブルク	1
北米 (1か国・1件)	アメリカ	1
アフリカ (1か国・1件)	エチオピア	1
		合計17件

●仕出国別押収量

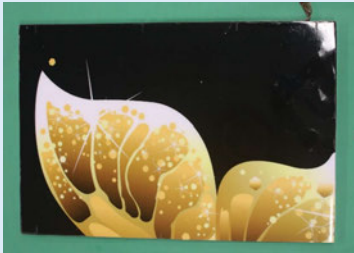


地域	国	総重量 (Kg)
中南米 (5か国・16Kg)	スリナム	12
	ドミニカ	2
	ブラジル	1
	メキシコ	1
	アルゼンチン	1
欧州 (4か国・5Kg)	フランス	3
	ドイツ	1
	イギリス	1
	ルクセンブルク	1
アフリカ (1か国・1Kg)	エチオピア	1
北米 (1か国・0.5Kg未満)	アメリカ	0

6. 令和5年上半期の密輸事犯の隠匿事例

①メキシコ来の密輸入

【隠匿事例1】 航空旅客が携帯していたパネル内部に隠匿された約6Kgの覚醒剤を発見。
(令和5年2月)

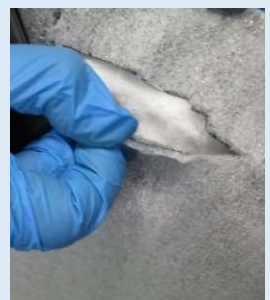


覚醒剤を含有する白色固形物

【隠匿事例2】 航空旅客のスーツケース(二重工作)に隠匿された約4Kgの覚醒剤及び約10gのコカインを発見。
(令和5年6月)



【隠匿事例3】 航空旅客のリュックサック背あてに隠匿された約1Kgの覚醒剤を発見。
(令和5年6月)

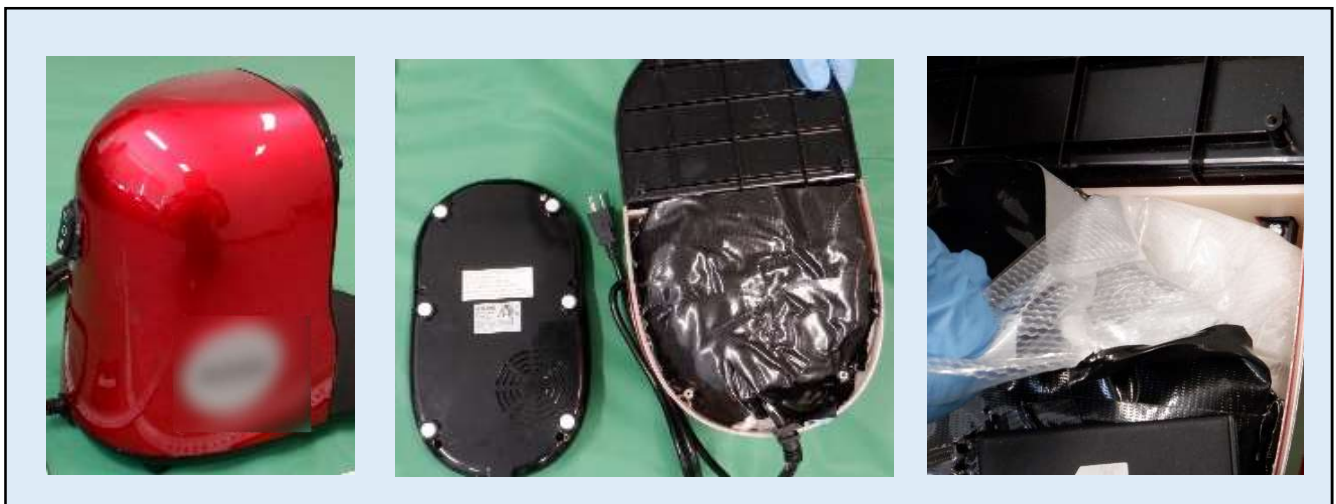


②アメリカ来の密輸入

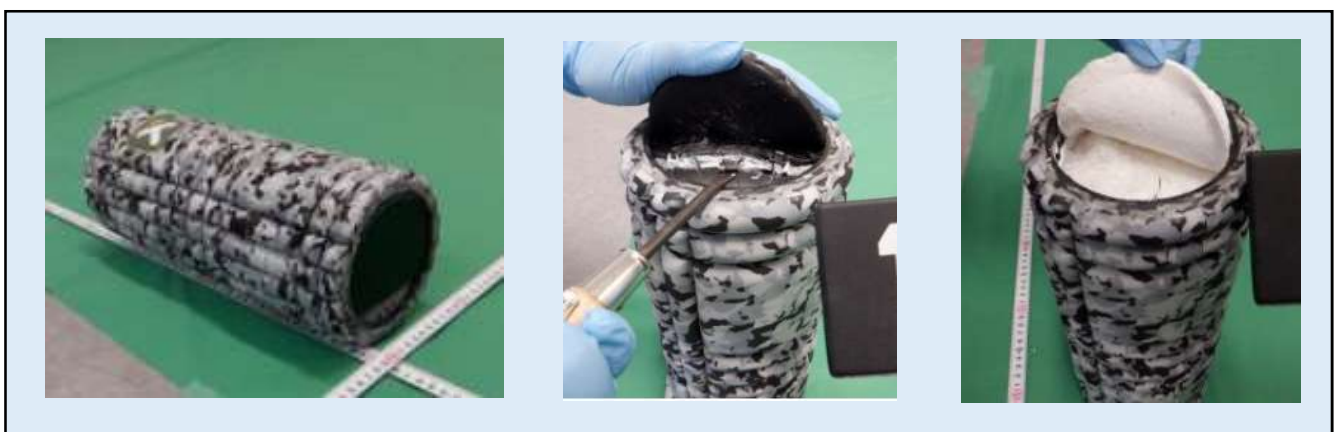
【隠匿事例4】 航空旅客のスーツケース内等に隠匿された1gの覚醒剤、約3gの大麻、約2gのコカイン、7錠及び粉末状のMDMA、1錠のMDA、9錠の向精神薬を発見。
(令和5年2月)



【隠匿事例5】 航空貨物のジュース内部に隠匿された相当量の覚醒剤を発見。
(令和5年4月)



【隠匿事例6】 航空貨物のエクササイズ器具内に隠匿されていた約3Kgの覚醒剤を発見。
(令和5年4月)



③嚥下隠匿

【隠匿事例7】 フランス来航空旅客から約1Kg(120塊)のコカインを発見。
(令和5年2月)



【隠匿事例8】 ルクセンブルク来航空旅客から約70g(14塊)の覚醒剤及び約500g(59塊)のコカインを発見。
(令和5年2月)



覚醒剤



コカイン

【隠匿事例9】 ガーナ来航空旅客から約800g(75塊)の覚醒剤を発見。
(令和5年2月)



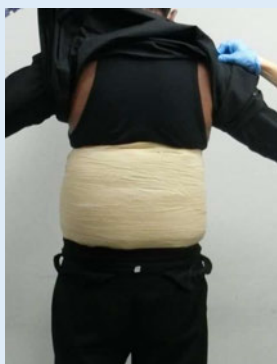
④ 身辺隠匿

【隠匿事例10】 アルゼンチン来航空旅客の両足脛部分から約800gのコカインを発見。
(令和5年1月)

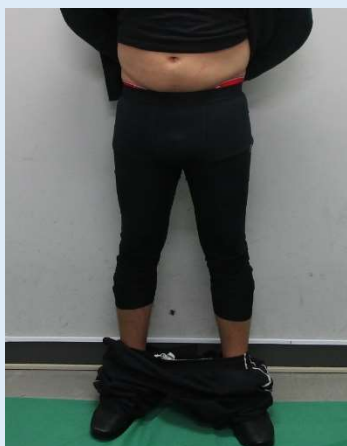


液状物

【隠匿事例11】 スリナム来航空旅客の背中部分から約3Kgのコカインを発見。
(令和5年3月)



【隠匿事例12】 メキシコ来航空旅客の腹部から約2Kgの覚醒剤を発見。
(令和5年6月)

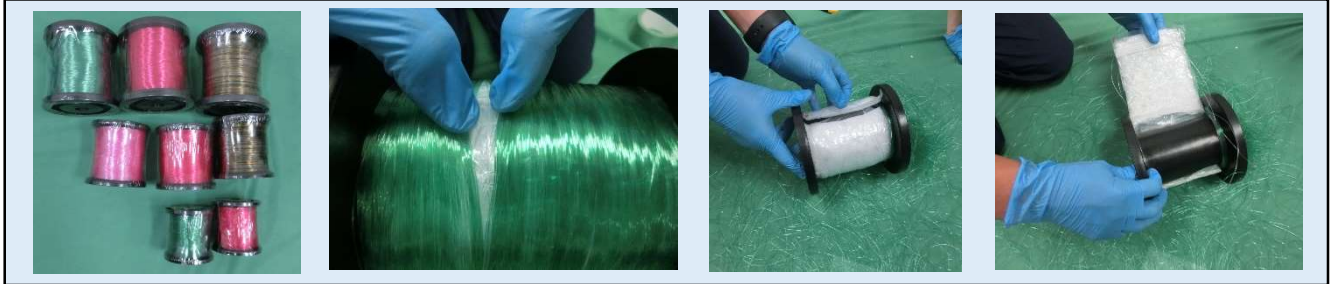


⑤高齢者による密輸入

【隠匿事例13】 マダガスカル来航空旅客(80代)のスーツケース(二重工作)に隠匿された約2Kgの覚醒剤を発見。
(令和5年4月)



【隠匿事例14】 メキシコ来航空旅客(70代)のスーツケースに収納の釣糸糸巻に隠匿された約1Kgの覚醒剤を発見。
(令和5年5月)



【隠匿事例15】 アラブ首長国連邦来航空旅客(70代)のスーツケースに収納の書類ケース(二重工作)に隠匿された約2Kgの覚醒剤を発見。
(令和5年1月)



【隠匿事例16】 イラン来航空旅客(60代)のスーツケースに収納の木製カッティングボードに隠匿された約800gの覚醒剤を発見。
(令和5年1月)



⑥ 巧妙な隠匿手口による密輸入

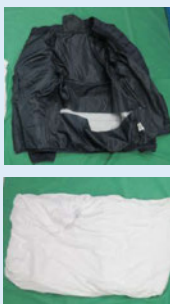
【隠匿事例17】 アメリカ来航空貨物のパレットの桁部分に隠匿された約12Kgの覚醒剤を発見。
(令和5年3月)



【隠匿事例18】 フランス来航空旅客のスーツケース内に収納のタオル、衣類に隠匿された相当量の覚醒剤を発見。
(令和5年5月)



【隠匿事例19】 ブラジル来航空旅客のスーツケース内に収納のダウンジャケットに縫い付けられたタオル等に隠匿された相当量のコカインを発見。
(令和5年5月)



【隠匿事例20】 スペイン来航空貨物のプラスチック製段ボール内に隠匿された相当量のケタミンを発見。(令和5年6月)

